

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

| | | |
|---------------------|--|---|
| 【研究課題名】 | 消化器内視鏡分野向け新規内視鏡画像技術の大腸病変の診断能に関する検討 | |
| 1. 研究の目的と方法 | 大腸癌死亡者数は日本において増加しつつあり、新規大腸癌罹患患者数は15万人に達すると予想されています。一方で、大腸癌になる前の病変である腺腫を発見し、切除することで、大腸癌になる確率を最大90%低下させることができると言われています。腺腫の発見には大腸内視鏡が使われることが多く、大腸内視鏡検査による病変の診断能の向上が重要です。 この研究では、オリンパスメディカルシステムズ株式会社が開発している新たな画像処理技術により、大腸内視鏡検査による病変の診断能がどのように変わるのか比較評価することを目的としています。 そのために、すでに蓄積されている内視鏡画像を用い、これまでの内視鏡画像を用いた場合と、シミュレーションにより新たな画像処理技術を適用した場合とで、診断能にどのような差が生じるのか、複数の内視鏡医により比較評価を行います。この比較評価をより正しく行うために、既に蓄積されている検査結果も参照します。 | |
| 2. 研究期間 | 倫理委員会承認日～2026年3月31日まで、研究の実施を予定しています。 | |
| 3. 対象となる方等 | 2022年4月21日～2023年7月31日の間に「消化器内視鏡向け大腸病変における各照明光波長の特徴量抽出性能の比較評価に関する研究」に協力いただいた患者さんです。 | |
| 4. 研究に利用する試料・情報について | (1) 試料の種類 | 試料は使用しません。 |
| | (2) 試料の取得の方法 | 試料は使用しないため、該当しません。 |
| | (3) 情報の種類 | 大腸内視鏡所見、病理診断結果、大腸内視鏡画像（静止画・動画） |
| | (4) 情報の取得の方法 | 大腸内視鏡所見、病理診断結果及び大腸内視鏡画像（静止画・動画）は、「消化器内視鏡向け大腸病変における各照明光波長の特徴量抽出性能の比較評価に関する研究」（以下「先行研究」といいます。）で取得され、特定の個人を識別できないように加工され、東京慈恵会医科大学およびオリンパスメディカルシステムズ株式会社に保管されているデータを二次利用します。 必要に応じて診療録を参照し、先行研究で収集されていない診療時の大腸内視鏡所見、病理診断結果及び大腸内視鏡画像（静止画）を収集します。 |
| 5. 研究の実施体制 | あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 | |

| | | |
|-----------------------------------|--|--|
| | 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。 | |
| | (1)当施設の 研究責任者 または研究 代表者 | 研究機関名 東京慈恵会医科大学 内視鏡医学講座 |
| | | 氏名 玉井 尚人 |
| | (2)当施設の長 | 東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥 |
| | (3)当施設の 試料・情報の 管理責任者 | 東京慈恵会医科大学 内視鏡医学講座 多田 尚矢 |
| | (4)共同で研究 を実施する 施設とその 責任者 | オリンパスメディカルシステムズ株式会社 先進画像処理技術 プロジェクトリーダー 佐藤朋也（機関の長：櫻井友尚） |
| 6. 試料・情報を他 機関とやり取り することについて | <p>この研究で診療録から収集・取得された大腸内視鏡所見、病理診断結果及び大腸内視鏡画像（静止画）は、患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報を削除し、新たに研究用の ID や番号をつけてから、5(1)に記載された研究代表者のもとに集められます。そして、情報単体で特定の個人が識別できないよう加工された情報が、共同研究機関に提供されます。</p> <p>先行研究で取得され、特定の個人を識別できないよう加工され、オリンパスメディカルシステムズ株式会社に保管されている大腸内視鏡所見、病理診断結果及び大腸内視鏡画像（静止画・動画）は、オリンパスメディカルシステムズ株式会社から研究代表者のもとに集められ、本学に保有する患者さんの大腸内視鏡所見や病理診断結果と対応させて、この研究に使用します。</p> <p>この研究で使用する大腸内視鏡所見、病理診断結果、大腸内視鏡画像（静止画・動画）等の情報は、以下のいずれかの方法で本学と共同研究機関との間でやり取りされます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 暗号化されたファイルが記録された媒体（HDD や SSD 等の郵送または手渡し） ・ 暗号化されたファイルを添付した電子メール ・ セキュリティが確保されたクラウドストレージ <p>情報の利用または提供予定開始日：2025 年 4 月頃～</p> | |
| 【問い合わせ先】 | <p>機関名：東京慈恵会医科大学 内視鏡医学講座</p> <p>研究責任者：准教授 玉井 尚人（たまい なおと）</p> <p>電話番号：03-3433-1111（内線 3181）</p> <p>対応時間：平日午前 9 時～午後 4 時／休診日を除く</p> | |

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。